

令和3年度
社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会
事業報告書



社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会

令和3年度 社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会事業報告

令和3年度は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にありましたが、令和3年9月末の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の解除以降、厳しい状況は徐々に緩和され、少しずつ元の生活に戻そうという動きとなりました。しかしながら、オミクロン株を含めた新型コロナウイルス感染症による社会経済への影響は長期化し、国民の生活はあらゆる面で厳しい状況に置かれました。

このような中、本協議会では、大阪府福祉基金地域福祉振興助成金「ウィズコロナ、ポストコロナに対応した地域活動モデルの開発」事業を活用し、「人と人をつなぐどこでもコミュニティ事業」を進め、コロナ禍でつながりにくくなった子どもから高齢者、障がい者などに対して、野外でのつどいの場づくりとしてラジオ体操などを実施し、交流活動の普及啓発に努めました。

さらに、個別援助活動の一環である友愛訪問の強化とともに、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の解除以降、感染対策を施しながら、いきいきサロンや子育て支援、ふれあい喫茶の実施など、地域の居場所づくりを進め、地域住民がふれ合える場を提供しました。

また、長引くコロナ禍の影響により生活が困窮する世帯が後を絶たないことを受け、令和3年7月から、特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を終了した世帯や再貸付の不承認とされた世帯等を対象に新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業を泉大津市から受託し、生活困窮者への支援とともに求職活動の支援を行い、申請件数は171件、相談件数は1,663件に上りました。

この他、ZOOMによる会議や研修などの開催・実施するとともに、地区福祉委員会や福祉関係団体向けにICT講座を実施し、普段スマートフォンやパソコンなど電子機器に弱い高齢者層に対して、少しでも使い慣れていただけるような機会を作りました。

その他、重点目標の取組については、次のとおりです。

<重点目標の取組事項> ~各重点目標は活動計画の一部を引用~

1. 福祉意識の向上

地域住民、学校、就学前施設などとの連携により、福祉の理解やノーマライゼーションが浸透できるような、福祉教育の推進に努めるとともに、地域での交流活動に取り組みました。

(1) 学校や地域への福祉教育の推進

① 夏休みボランティア活動体験学習会

ボランティア活動につながるきっかけづくりとして、幼稚園児・小学生・中学生を対象に障がいの理解とともにボランティア活動を体験する機会の提供

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

② 小学校でのボランティア体験学習指導

小学校において手話や点字を学習する機会をボランティア連絡会の協力のもとで実施

ア 点字学習(条南小学校、戎小学校):各1回

イ 手話学習(戎小学校):1回

ウ 車椅子学習(条南小学校):1回

③ 世代間交流活動・福祉のつどいの実施

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動において、地域の子どもから高齢者まで世代間での交流活動や地域住民が集えて学習できる福祉のつどいを実施

ア 福祉のつどい

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

イ 世代間交流

・ 旭地区:1回 16人

・ 浜地区:3回 74人



2. ボランティア及び市民活動の育成

市民活動支援センターと連携し、ボランティアセンター機能の一層の充実を図るとともに、社協広報紙やホームページ、社協掲示板などを通じて、様々なボランティア情報の周知・啓発に努めました。

(1) ボランティア体験プログラムの充実

福祉活動のきっかけづくりのため様々な団体と連携してボランティア体験プログラムや体験学習を充実

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

(2) ボランティアサロンなど活動の場の充実

ボランティア連絡会や登録ボランティアグループ等の連携によるボランティアサロンなど活動の場の充実

① ボランティアサロン「ハートちゃん」

・実施日 6/22、7/27、8/24、9/21、10/26、12/28、
1/25、2/22、3/22

・場所 総合福祉センター4階ボランティアルーム

・内容 ディスコン、小物づくり

・利用者数 32人



② ボランティアサロン（ふれあい風街）

・実施日 4/21、6/30、7/21、8/18、9/15、9/29、10/20、11/17、12/15
1/19、2/16、3/16、3/30

・場所 中央商店街 風街

・利用者数 77人

3. 小地域ネットワーク活動の推進

近所づきあいやつながりを強化していくことは、孤立死や虐待などの防止につながるなど、非常に重要であることから、顔の見える機会を作るなど、身近な地域でのつながり強化に取り組みました。

(1) 小地域ネットワーク活動地区推進會

① 小地域ネットワーク活動宇多地区推進會(2回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 役員改選について
- ・ 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の中間見直しについて
- ・ 今後の取組



② 小地域ネットワーク活動旭地区推進會

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止

③ 小地域ネットワーク活動楠地区推進會(1回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 役員改選報告について
- ・ 防災マップについて
- ・ 各団体からの情報提供など
- ・ 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の中間見直しについて



④ 小地域ネットワーク活動浜地区推進會(1回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 役員改選の報告について
- ・ 各団体より連絡事項および課題提案について
- ・ 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の中間見直しについて

(2) 小地域ネットワーク活動地区推進会設置に向けた取組

- ① 小地域ネットワーク活動穴師地区推進会準備委員会（自治会・民生委員児童委員協議会・地区福祉委員会・老人クラブ・婦人会・子ども会・自主防災組織・防犯委員会・穴師小学校）（1回開催）

（協議内容抜粋）

- ・ 役員改選の報告について
- ・ 各団体より連絡事項
- ・ 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の中間見直しについて



- ② 戒地区4団体（自治会・民生委員児童委員協議会・地区福祉委員会・老人クラブ）代表者会議（1回開催）

（協議内容抜粋）

- ・ 戒地区における地域福祉の推進について
- ・ 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の中間見直しについて

- ③ 上条地区4団体（自治会・民生委員児童委員協議会・地区福祉委員会・老人クラブ）合同会議（1回開催）

（協議内容抜粋）

- ・ 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の中間見直しについて
- ・ 各団体からの情報提供など

4. 福祉サービスの提供と質の向上

社協の取組や事業、活動内容、サービスについて周知し、必要な人にサービスが行き届くよう取り組むとともに、サービスの質の向上に取り組みました。

(1) 寄附文化の推奨と自主財源の確保

各種イベント等での啓発活動を実施。社協会員の増加。

〈会員会費納入実績〉

種別 (会費額/1口)	件数	口数	金額(単位:円)
住民会員 (500円/1口)	160	275	137,500
賛助会員 (500円/1口)	20	38	19,000
賛助会員 (1,000円/1口)	80	1,691	1,691,000
組織構成会員 (5,000円/1口)	41	116	580,000
合計	301	2,120	2,427,500

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地域のイベントや各種団体の総会等が中止となったため、適宜、各種団体の役員会や幹事会等で啓発を行い会員増強に努めました。

(2) フードドライブ事業の推進

家庭で余っている食品等を、毎月第3月曜日から直近の日曜日までの1週間に「ダイエー泉大津店」又は「KOHYO 泉大津店」へお持ち寄りいただき、フードバンク等を通じて、これらの食品等を必要としている方への支援に役立てました。

〈実施実績〉

(単位:kg)

	ダイエー泉大津店		KOHYO 泉大津店	
	食品	日用品	食品	日用品
4月	14.5	17	38	5.3
5月	47	15	9	0
6月	7	1	18	0.5
7月	7	11	3.5	1.5
8月	7.5	0.5	5	1.2
9月	2.5	9	3.8	22.5
10月	4	8	14.2	8.3
11月	2	0.5	2	0
12月	2.5	0	6	0.7
1月	4.5	0	2	0
2月	5	0	15	1
3月	0	0	14.7	0.8
合計	103.5	62	131.2	41.8

5. 生活困窮者への支援と体制づくり

経済的な貧困だけでなく、社会的貧困など複合的な課題を抱えた生活困窮者への支援を地域や団体、関係機関と連携し、早期発見、早期対応に努めました。

(1) 地域や団体、関係機関との連携強化

- ① CSW連絡会議、ひきこもりプラットフォーム等の各種会議へ参加（17回）
- ② 資質向上のため各種研修会へ参加（9回）

(2) 自立相談支援事業の推進

① 生活困窮者自立相談支援事業相談受付等件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規相談受付件数		62	83	75	58	81	47	39	50	36	29	23	31	614
支援対象外相談件数		8	8	7	4	0	3	6	2	5	4	8	2	57
プラン作成件数（総数）		8	7	9	2	6	8	3	3	6	2	8	4	66
就労支援対象者数 ^{※1}		8	4	6	1	3	4	3	1	4	1	5	2	42
法に基づく事業等利用件数	住居確保給付金 ^{※2}	7	5	4	1	2	3	1	1	3	0	4	2	33
	一時生活支援事業	0	0	1	1	1	1	0	2	0	1	1	0	8
	家計相談支援事業	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	就労準備支援事業	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3
	認定就労訓練事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自立相談支援事業による就労支援	7	5	5	1	5	4	2	1	6	1	6	4	47
その他	生活福祉資金等による貸付	7	4	4	0	3	4	2	1	4	0	4	2	35
	生活保護受給者等就労自立促進事業	3	1	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	13

※1 プラン期間中の一般就労を目標としている対象者数。

※2 新型コロナウイルス感染症に関する対応により、特例期間中は住居確保給付金の利用時にプラン作成が必須ではない。令和3年度中の新規申請者数は20件（特例再支給は含まない）。

② 支援実績（支援対象外相談者は含まない）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談・連絡	59	91	66	54	60	70	66	56	55	70	95	77	819
訪問	1	5	5	2	4	6	11	0	4	8	1	6	53
同行支援	12	2	14	12	6	5	11	15	12	11	12	12	124
面談	135	144	99	91	93	93	75	78	70	91	88	107	1,164
他機関との会議（支援調整会議以外）	1	0	2	1	1	4	3	3	0	0	0	1	16
他機関との電話照会・協議	59	53	114	103	161	90	93	90	89	69	80	80	1,081
その他	5	6	3	3	5	3	7	1	3	1	1	2	40

③ 生活福祉資金緊急小口資金特例貸付対象者への相談支援

・新型コロナウイルス感染症対策に伴う特例貸付 () 辞退

	申込		不承認	決定	
	件数	金額	件数	件数	金額
緊急小口資金	465	92,000,000円	22	443	88,050,000円
総合支援資金	460	252,550,000円	8	452	249,300,000円
総合支援資金 延長	98	53,250,000円	2	96	52,050,000円
総合支援資金 再貸付	464	255,350,000円	5 (1)	459	253,950,000円
合計	1,487	653,150,000円	37 (1)	1,450	643,350,000円

総合支援資金 延長 : 令和3年6月末で終了
 総合支援資金 再貸付 : 令和3年12月末で終了

・相談件数

	福祉 資金	教育支 援資金	緊急小 口資金	総合支 援資金	臨時特 例つな ぎ資金	緊急小 口資金 (特例)	総合支 援資金 (特例) 延長 再貸付	合計
相談 件数	111	134	41	18	0	756	1,841	2,901

④ フードバンクとの連携強化

生活困窮者自立相談支援事業で相談を受ける中で、要援護者食糧等分配支援事業（フードバンク）を通じて46件の支援を行いました。

6. 防災対策の充実

台風や地震などの災害発生時に対応できる体制を市民と連携しながら強化を図るとともに、市民・団体への意識付けを行いました。

(1) 地域のネットワークづくりに向けた防災の講習会の充実

① 地域のネットワークづくりに向けた防災の講演会の検討会議

〔実施日〕 3/3

〔場 所〕 総合福祉センター2階ぬくもりルーム

〔人 数〕 2名

② 地域のネットワークづくりに向けた防災の講演会

〔実施日〕 3/17

〔場 所〕 総合福祉センター3階第一会議室

〔参加者数〕 15名

〔内 容〕 講習会

「災害ボランティアに興味のある人に知っていただきたい
～泉大津の防災（過去とこれから）～」

